



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月8日

上場会社名 株式会社ホロン 上場取引所 東
 コード番号 7748 URL http://www.holon-ltd.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新田 純
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長 (氏名) 菅野 明郎 (TEL) 04-2945-2951
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|-------|----------------------------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 177 | △64.1 | △75 | — | △85 | — | △90 | — |
| 28年3月期第2四半期 | 494 | △45.4 | 15 | △89.4 | 7 | △94.6 | 3 | △97.6 |
| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 29年3月期第2四半期 | △27.22 | | — | | | | | |
| 28年3月期第2四半期 | 1.03 | | — | | | | | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 1,521 | 883 | 58.0 |
| 28年3月期 | 1,873 | 990 | 52.9 |

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 883百万円 28年3月期 990百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当社の主力事業である製品事業では、装置1台あたりの販売価格が非常に高額なことから、得意先の検収のタイミングにより売上計上時期は大きく変動する可能性があります。従って、月次ごと及び四半期ごとの見通しは立てにくい状況にあるため、業績予想は当社の年間目標として通期のみ開示いたします。

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,550 | 2.9 | 200 | △0.4 | 200 | 6.8 | 170 | 26.1 | 50.89 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 29年3月期2Q | 3,340,500株 | 28年3月期 | 3,340,500株 |
| 29年3月期2Q | —株 | 28年3月期 | —株 |
| 29年3月期2Q | 3,340,500株 | 28年3月期2Q | 3,340,500株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (3) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移したものの、中国やアジア新興国等の経済の減速、EUの離脱問題による為替相場の変動等により、景気のもたつきが長引く状況となっております。

半導体業界におきましては、信頼性を重視した自動車用途とIoT（モノのインターネット）に今後の需要において普及の動きが見られております。また、パソコンやスマートフォン（スマホ）市場におきましても3D-NANDの設備投資が活発化しており、3Dの新規投資及び2Dから3Dへの転換投資も積極的に進められるようになっております。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間におきましては、主要な顧客の仕様ニーズに対応した製品開発が中心となりました。受注計画につきましては、当社主力製品「Zシリーズ」のマスクCD-SEM機を1台受注しておりますが、投資計画から遅れぎみの客先もあるため、営業活動に注力しております。

上記の結果、売上高は177百万円（前年同四半期比64.1%減）となりました。損益につきましては、営業損失75百万円（前年同四半期は15百万円の営業利益）、経常損失85百万円（前年同四半期は7百万円の経常利益）及び四半期純損失90百万円（前年同四半期は3百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて25.7%減少し、1,005百万円となりました。これは、仕掛品が172百万円増加した一方、現金及び預金が99百万円、受取手形及び売掛金が527百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて0.8%減少し、516百万円となりました。これは、無形固定資産が18百万円増加した一方、投資その他の資産が19百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて18.8%減少し、1,521百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて44.7%減少し、338百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が110百万円、短期借入金が100百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて11.1%増加し、300百万円となりました。これは、長期借入金が36百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて27.6%減少し、638百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べて10.9%減少し、883百万円となりました。これは、利益剰余金が107百万円減少したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ、131百万円減少し（前第2四半期累計期間は194百万円の増加）、259百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1百万円（前第2四半期累計期間に獲得した資金は277百万円）となりました。これは主に、たな卸資産の増加が172百万円、仕入債務の減少が123百万円あった一方、売上債権の減少が383百万円あったことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は54百万円(前第2四半期累計期間に使用した資金は77百万円)となりました。これは、敷金保証金の返還による収入が39百万円あった一方で、敷金保証金の差入れによる支出が44百万円、無形固定資産の取得による支出が29百万円あったことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は74百万円(前第2四半期累計期間に使用した資金は3百万円)となりました。これは長期借入れによる収入が150百万円あった一方、短期借入金の減少が100百万円、長期借入金の返済による支出が106百万円あったことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表いたしました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

記載事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 411,388 | 311,570 |
| 受取手形及び売掛金 | 643,796 | 116,010 |
| 電子記録債権 | - | 144,180 |
| 仕掛品 | 149,979 | 322,969 |
| 原材料 | 68,092 | 68,020 |
| その他 | 79,739 | 42,650 |
| 流動資産合計 | 1,352,997 | 1,005,401 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建設仮勘定 | 178,285 | 178,285 |
| その他(純額) | 211,454 | 208,553 |
| 有形固定資産合計 | 389,739 | 386,838 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 61,715 | 80,030 |
| 固定資産合計 | 68,657 | 49,332 |
| 資産合計 | 520,112 | 516,202 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 151,921 | 41,041 |
| 電子記録債務 | 58,567 | 46,316 |
| 短期借入金 | 150,000 | 50,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 95,352 | 102,692 |
| 未払法人税等 | 12,952 | 1,379 |
| 賞与引当金 | 13,342 | 6,761 |
| 製品保証引当金 | 35,689 | 28,213 |
| その他 | 94,304 | 61,893 |
| 流動負債合計 | 612,130 | 338,297 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 148,917 | 185,556 |
| 退職給付引当金 | 104,167 | 99,422 |
| その他 | 17,010 | 15,061 |
| 固定負債合計 | 270,094 | 300,039 |
| 負債合計 | 882,224 | 638,337 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 692,361 | 692,361 |
| 資本剰余金 | 163,754 | 163,754 |
| 利益剰余金 | 134,768 | 27,149 |
| 株主資本合計 | 990,884 | 883,266 |
| 純資産合計 | 990,884 | 883,266 |
| 負債純資産合計 | 1,873,109 | 1,521,603 |

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 494,332 | 177,424 |
| 売上原価 | 276,023 | 98,998 |
| 売上総利益 | 218,308 | 78,425 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 18,600 | 19,100 |
| 給料及び手当 | 36,426 | 30,604 |
| 賞与引当金繰入額 | 3,481 | 1,817 |
| 研究開発費 | 9,661 | 24,264 |
| 販売手数料 | 56,565 | - |
| 製品保証引当金繰入額 | 9,386 | - |
| その他 | 68,626 | 77,640 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 202,746 | 153,425 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 15,562 | △75,000 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 60 | 19 |
| その他 | 61 | 57 |
| 営業外収益合計 | 122 | 76 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,777 | 1,302 |
| 為替差損 | 5,819 | 9,147 |
| その他 | 148 | 148 |
| 営業外費用合計 | 7,745 | 10,598 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 7,939 | △85,522 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 765 | - |
| 特別損失合計 | 765 | - |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 7,173 | △85,522 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,735 | 2,721 |
| 法人税等調整額 | - | 2,672 |
| 法人税等合計 | 3,735 | 5,393 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 3,438 | △90,915 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 7,173 | △85,522 |
| 減価償却費 | 19,467 | 31,136 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 246 | △6,581 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | 5,093 | △7,476 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 5,719 | △4,745 |
| 受取利息及び受取配当金 | △60 | △19 |
| 支払利息 | 1,777 | 1,302 |
| 為替差損益(△は益) | 5,540 | 7,882 |
| 固定資産除却損 | 765 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 233,955 | 383,605 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △60,523 | △172,917 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △39,119 | △123,131 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 115,813 | 2,240 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | △6,546 | 35,076 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △159 | 106 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △1,537 | △3,248 |
| その他 | 8,629 | △40,970 |
| 小計 | 296,234 | 16,738 |
| 利息及び配当金の受取額 | 60 | 19 |
| 利息の支払額 | △1,924 | △1,326 |
| 法人税等の支払額 | △16,833 | △13,842 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 277,537 | 1,589 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △8,000 | △12,001 |
| 定期預金の払戻による収入 | 10,001 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | △39,201 | △7,583 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △40,586 | △29,236 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | - | △44,894 |
| 敷金及び保証金の返還による収入 | - | 39,282 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △77,785 | △54,433 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △55,000 | △100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 100,000 | 150,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △46,395 | △106,021 |
| リース債務の返済による支出 | △1,817 | △1,897 |
| 配当金の支払額 | - | △16,432 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,212 | △74,350 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1,564 | △4,624 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 194,973 | △131,819 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 224,011 | 391,388 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 418,985 | 259,569 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。